

第4章 重点目標

第3章で掲げた基本理念を踏まえ、特に次の2つを重点目標として、施策を推進します。

重点目標1

飲酒に伴うリスクに関する知識の普及を徹底し、将来にわたるアルコール健康障害の発生を予防する。

<数値目標>

指標とする内容	現 状	目 標	目標年次
生活習慣病リスクを高める量を飲酒している者の割合の減少 ※1日あたりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者の割合	成人男性 13.7% 成人女性 7.1% 〔2016年〕 ※県民健康・栄養調査より	成人男性 13.0% 成人女性 6.4%	2023年度
未成年者の飲酒をなくす ※未成年のうち、月1～3日以上飲酒する者の割合。	1.3%〔2016年〕 ※県民健康・栄養調査より	0%	2023年度
妊娠中の飲酒をなくす	2.7%〔2017年〕 ※母子保健事業報告（石川県）より	0%	2023年度

重点目標2

アルコール健康障害に関する予防及び相談から治療、回復支援に至る切れ目のない支援体制を整備する。

<数値目標>

指標とする内容	現 状	目 標	目標年次
地域における相談拠点の設置	1箇所 〔2019年4月1日現在〕 (石川県こころの健康センター)	現状維持	2023年度
重度アルコール依存症入院医療管理加算を算定された精神病床をもつ病院数	3箇所 〔2019年6月3日現在〕 (石川県立高松病院 加賀こころの病院 松原病院)	増加	2023年度
アルコール依存症に対する適切な医療を提供することができる専門医療機関の選定	—	1箇所 以上選定	2023年度